

25. 誤嚥性肺炎摂食指導実施率

(解説) 加齢や脳梗塞後遺症などにおいても、現にある機能を生かしたり、食事内容を工夫することにより、誤嚥に至る率を抑えることが誤嚥性肺炎を避ける方法の一つです。病状により指導内容は異なりますが、今回の指標では診療報酬請求上該当する指導の率をみています。

(分子) 誤嚥性肺炎退院患者のうち、摂食機能療法が実施された患者数

(分母) 誤嚥性肺炎の退院患者数

	当院	全国		
		施設数	中央値	平均値
2023年度	10.6%	(151)	6.3%	15.4%
2024年度	16.7%	(157)	6.0%	15.2%
2025年度	22.0%	(149)	6.9%	15.2%

